

MSG6 神聖な性質に あずかり 、神聖な命と神聖な性質を 発展させ 、永遠の王国へと豊かに 入る 主要な御言葉 II ペテロ	
神聖な性質に あずかる	1:4 これらの約束を通して…神聖な性質に あずかる …
神聖な命と神聖な性質を 発展させ 、	1:5…あなたがたの信仰に 美德をあふれるばかりに供給し 、美德に 知識を 1:6 知識に 自制を 、自制に 忍耐を 、忍耐に 敬虔を 1:7 敬虔に 兄弟愛を 、兄弟愛に 愛を供給しなさい 。
永遠の王国へと豊かに 入る	1:11 このようにして、あなたがたは豊かに、あふれるばかりに供給されて、わたしたちの主また救い主イエス・キリストの 永遠の王国へと入る のです。

MSG6 神聖な性質に あずかり 、神聖な命と神聖な性質を 発展させ 、 永遠の王国へと豊かに 入る			
I	神聖な性質にあずかる	A-B	神聖な性質
		C-D	あずかる者
		E-F	どのようにしてあずかるか(手段と条件)
		G-H	あずかる結果
II	神聖な命と神聖な性質を 発展させ 、永遠の王国へと豊かに 入る	A-H	勤勉の限りを尽くして発展させる八項目
		I-J	永遠の王国へと入る

第六週 神聖な性質に あずかり 、神聖な命と神聖な性質を 発展させ 、永遠の王国へと豊かに 入る				
日	段落	思想、流れ	主題	要点
1	あずかる	神の性質にあずかる	神聖な性質と神聖な性質にあずかる者	神聖な性質とは、神が何であるかと、神聖な命の実質(本質)を指しています 神聖な性質にあずかる者
2		根拠、手段条件	約束と情欲から逃れることを通して、神聖な性質にあずかる	約束を通して神聖な性質にあずかる 情欲による腐敗から逃れることは、神聖な性質にあずかることの条件です
3	発展	協力・勤勉の限りを尽くし	勤勉の限りを尽くして神聖な美德にあずかる	勤勉の限りを尽くして神聖な性質の霊的な美德を 発展させる 信仰から敬虔へと発展する美德
4		兄弟愛 究極的発展:愛	兄弟愛に愛を供給する	兄弟愛 神聖な愛
5			神聖な愛は神聖な性質の究極的発展です	兄弟愛が 発展し神聖な愛となる 神聖な愛は神聖な性質の 完全な発展 です
6	入る	褒賞	勤勉となり神聖な性質を 発展させ 、永遠の王国へと 入る	霊的な美德を 発展させ 堅固にされ、つまずかなくされる 勤勉に 追い求める ことは、わたしたちを豊かに主の永遠の王国へと 入らせる

結びの言葉	
あずかる	神聖な性質を享受する、あずかる者となって
発展させる	神聖な性質を 発展させる ことを経験し
勤勉に	勤勉の限りを 尽くして 神の王国へ 入る

メッセージ 6

神聖な性質にあずかり、神聖な命と神聖な性質を発展させ、
永遠の王国へと豊かに入る

聖書：Ⅱペテロ 1:1, 3-11, 3:18

神聖な性質と神聖な性質にあずかる者

I. 同じ尊い信仰を受けた者として、わたしたち、キリストにある信者は、神聖な性質にあずかる者となるべきです——Ⅱペテロ 1:4:

A-B 神聖な性質

* 神聖な性質とは、神の存在の豊富と要素と構成成分を指しています

A. 神聖な性質とは、神が何であるか、すなわち、神の存在の豊富と要素と構成とを指しています——ヨハネ 4:24. I ヨハネ 1:5, 4:8, 16。

* 神聖な性質は神聖な命の実質であり、神聖な命の内側にあり、両者は分離できません

B. 神聖な命と神聖な性質は、分離することができません。神聖な性質は神聖な命の実質であり、神聖な命の内側にあります——1:1-2, 5:11-13。

C-D 神聖な性質にあずかる者

* わたしたちは、神の子供たち、神・人であり、神から生まれ、神の命と性質を持っています

C. 神の子供たちとして、わたしたちは神・人であり、神から生まれ、神の命と性質を所有し、神の種族に属します——3:1, ヨハネ 1:12-13:

1. わたしたちの再生の時、別の性質がわたしたちの中へと分け与えられました。これは神の性質、神聖な性質です——Ⅱペテロ 1:4。
2. 神聖な性質は神聖な命の中にあるので、わたしたちがそれをもって再び生まれた神聖な命は、神聖な性質をその内側に持っています——ヨハネ 3:3, 5-6, 15。
3. 神の御子の中へと信じる者はだれでも神から生まれており、神の子供となる権利を持っています。ですから、信者は、神の性質にあずかり享受する権利を持っています——1:12-13。

* わたしたちは神聖な命によって生き、この命の中の神聖な性質を享受し、この性質にしたがって生活する必要があります

D. 神聖な性質にあずかる者とは、神聖な性質を享受し、また神聖な性質に分を持つ人です——Ⅱペテロ 1:4:

1. 神聖な性質にあずかるとは、神が何であるかを享受することです。神聖な性質にあずかる者となるとは、神の存在の豊富と要素と構成にあずかる者となることです——Ⅰペテロ 1:8。
2. わたしたちは神聖な性質にあずかる者となろうとするなら、神聖な命によって生きる必要があります。この命の内側には、神聖な性質があります——ヨハネ 1:4, 10:10, 11:25, 6:57 後半。

E-F どのようにして神聖な性質にあずかるか(根拠と条件)

* わたしたちは神の尊く、際立って偉大な約束を通して神聖な性質にあずかります

E. わたしたちは神聖な性質の豊富を、神の尊く、際立って偉大な約束を通して享受します——Ⅱコリント 12:9, マタイ 28:20 後半, エペソ 3:20。

* わたしたちが情欲によるこの世の腐敗から逃れれば逃れるほど、神聖な性質にあずかることができます。この循環はわたしたちに神のエコノミーを享受させます

F. 神聖な性質にあずかる者となることには、条件があります。それは、わたしたちが情欲によるこの世の腐敗から逃れることです。わたしたちは逃れることとあずかること、あずかることと逃れることの循環の中に、生きる必要があります——Ⅱペテロ 1:4。

G-H あずかることの結果

* 結果として、わたしたちは神聖な性質で構成され、命と性質において(神格においてではなく)神と同じになり、神を表現します

G. わたしたちは神を享受し、彼の存在の豊富にあずかるなら、神聖な性質で構成され、神格においてではなく命と性質において神と同じになり、わたしたちであるすべて、またわたしたちが行なう

ことすべてにおいて彼を表現します——Ⅱペテロ 1:3。

*** 神聖な性質の豊富が完全に発展します**

- H. わたしたちが神聖な性質にあずかり、神であるすべてを享受するとき、神聖な性質の豊富は完全に発展します。それはⅡペテロ第 1 章 5 節から 7 節に記述されているとおりです。

神聖な命と神聖な性質を発展させ、永遠の王国へと豊かに入る

- Ⅱ. 神聖な種はすでにわたしたちの中へとまかれており、わたしたちは、この神聖な種の中に含まれている、神聖な命と神聖な性質の発展を経験する必要があります。それは、わたしたちが永遠の王国へと豊かに入るためです——Ⅱペテロ 1:1, 4-11:

A-H 勤勉の限りを尽くして発展させる八項目

信仰の種

*** すべてを含む種としての同じ尊い信仰を、わたしたちはすでに割り当てられました。**

- A. わたしたちは、すばらしい、同じ尊い信仰をすでに割り当てられました。この信仰はすべてを含む種です——1 節:
1. すべての神聖な豊富はこの種の中にありますが、わたしたちは勤勉になってそれを発展させなければなりません。成長して円熟することは、わたしたちがすでに持っているものを発展させることです——1-8 節. 3:18。
 2. これらの美德を発展させることによって、わたしたちは命において成長し、最終的には円熟に達し、キリストに満ち、また資格づけられ装備されて、来たるべき王国で王となります——エペソ 4:13-15, コロサイ 2:19, Ⅱペテロ 1:11。
 3. わたしたちは完全な発展と円熟を持つ必要があります。それは信仰の種から、美德や知識という根、自制という幹、忍耐や敬虔という枝々を通して、兄弟愛や愛という花と実へと至ります——5-7 節。

美德の根 * 神聖な命の力が、活力のある行動を生み出す

- B. 信仰に美德を供給するとは、同じ尊い信仰を活用して、美德を発展させることです。すなわち、神聖な命の力が、活力のある行動を生み出すことです。この信仰は活用されて、神聖な命の美德が発展して次の段階に至り、円熟に達する必要があります——5 節前半。

知識の根

*** 神、主イエス、神のエコノミー、信仰、神聖な力、栄光、美德、性質と命に対する認識**

- C. 美德は、神とわたしたちの主イエスに対する知識の満ちあふれる供給を必要とします。わたしたちが美德の中で発展させるべき知識は、神とわたしたちの救い主に対する知識、神のエコノミーに対する知識、信仰とは何であるかに対する知識、神聖な力、栄光、美德、性質、命に対する知識を含みます——5 節後半。

自制の幹

*** 情感と願望と習慣に対して制御や抑制を行使すること**

- D. 自制は、自己の情感と願望と習慣に対して制御や抑制を行使することです。そのような自制は、命における正常な成長のために、知識において行使される必要があります——6 節前。

忍耐の枝

*** 人と環境を耐え忍ぶ**

- E. 忍耐を行使するとは、人と環境を耐え忍ぶことです——6 節中。

敬虔の葉

*** 神のようである生活、神を表現する生活**

- F. 敬虔は、神のようである生活、神を表現する生活です——6 節後。

兄弟愛の花

*** 敬虔において、この愛が供給される必要があります。それはこの世に対するわたしたちの証しのため、実を結ぶためです**

- G. 兄弟愛(ヒラデルヒヤ)は、兄弟の愛情、すなわち、喜びと楽しみで特徴づけられる愛です。神の表現である敬虔において、この愛が供給される必要があります。それは、兄弟の関係を維持するため、この世に対するわたしたちの証しのため、実を結ぶためです——7 節前半. I ペテロ 2:17. 3:8. ガラテヤ 6:10. ヨハネ 13:34-35. 15:16-17。

神聖な愛の実

* 兄弟愛に愛(神聖な愛)を供給し、神聖な性質にあずかり、究極的に愛そのものさえとなります

H. わたしたちの内側の神聖な性質の究極的な発展は、愛「アガペ(agape)」です。このギリシャ語は新約の中で神聖な愛を指すのに用いられています。神聖な愛とは、神が彼の性質において何であるかです——Ⅱペテロ 1:7 後半。Ⅰヨハネ 4:8, 16:

1. わたしたちの兄弟愛は、さらに発展して、さらに高貴で崇高な愛に至る必要があります——Ⅱペテロ 1:7 後半。
2. わたしたちは神聖な性質を享受するとき、割り当てられた信仰の神聖な種を発展させ、神聖で高貴な愛においてその究極的完成に至る必要があります——5-7 節。
3. わたしたちは神聖な性質に極みまであずかるとき、愛としての神で満たされ、愛の人、愛そのものとさえなります——エペソ 3:19。

I-J 永遠の王国に入る

* 霊的な美德を発展させ堅固にされ、つまずかなくされる

I. 神聖な命の中で霊的な美德を発展させ、こうして神聖な命の成長において前進することは、神がわたしたちを召して選んだことを、堅固なものとします——Ⅱペテロ 1:10。

* 勤勉となり神聖な性質を発展させ、永遠の王国へと入る

J. わたしたちは勤勉になって、神聖な命と神聖な性質の成長と発展を追い求め、永遠の王国へと豊かに入るべきです——10-11 節:

1. わたしたちが神聖な命と神聖な性質の発展において享受する満ちあふれる供給は(3-7 節)、わたしたちをあふれるばかりに供給して、わたしたちの主の永遠の王国へと豊かに入らせま
2. この供給は、わたしたちを来たるべき王国へと入らせることができ、資格づけます。それは、神の輝く栄光に至るわたしたちの卓越した美德(力)としての、神聖な命と神聖な性質のすべての豊富によってです——3 節。Ⅰペテロ 5:10。
3. 一見すると、わたしたちが永遠の王国へと入ります。実は、永遠の王国へと入ることは、わたしたちの命における成長と、わたしたちの内側にある神聖な命の発展とを通して、わたしたちに豊かに供給されることによります。



Ⅱペテロ 1:5-7
まさにこのゆえに、勤勉の限りを尽くして、あなたがたの
信仰に美德をあふれるばかりに供給し、
美德に知識を、
知識に自制を、
自制に忍耐を、
忍耐に敬虔を、
敬虔に兄弟愛を、
兄弟愛に愛を供給しなさい。

